



解説

ご自宅でも、外出先でも!
スマホでリアルタイムに支払い可能。

● スマホで簡単・手軽に支払いできる時代に!

バーコードがある納付書なら、納付書に印刷されたバーコードをスマホのカメラで読み取るだけで、コンビニや銀行窓口に行かなくても24時間お支払いが可能です。



スマホアプリで納付書のバーコードを読み取ればOK!

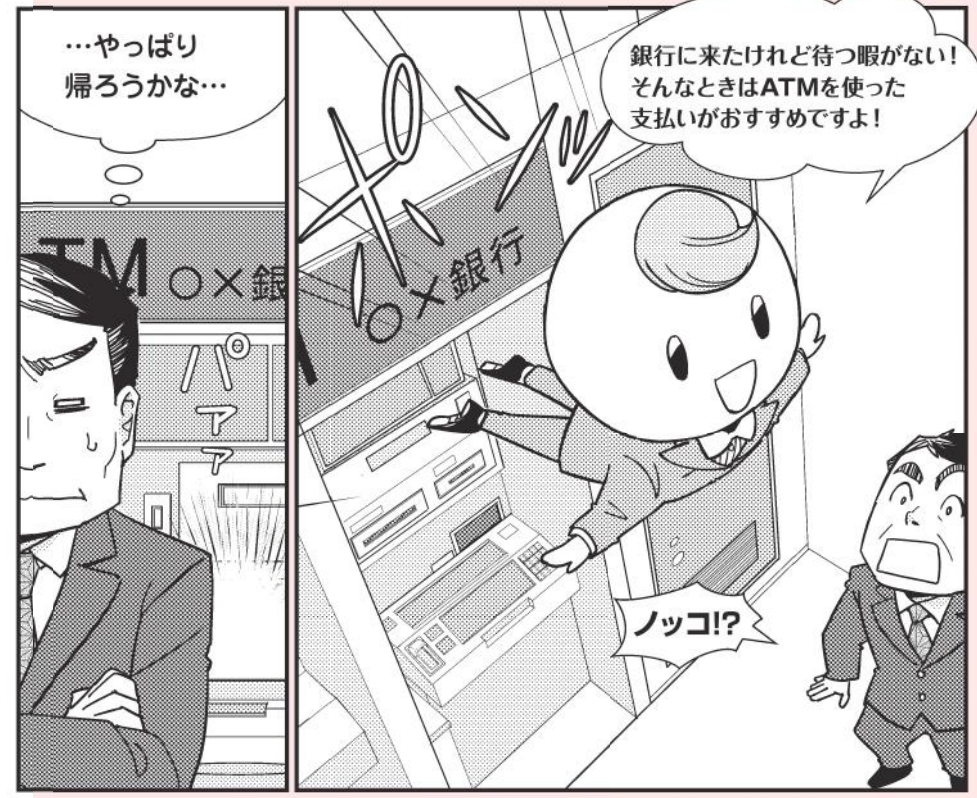
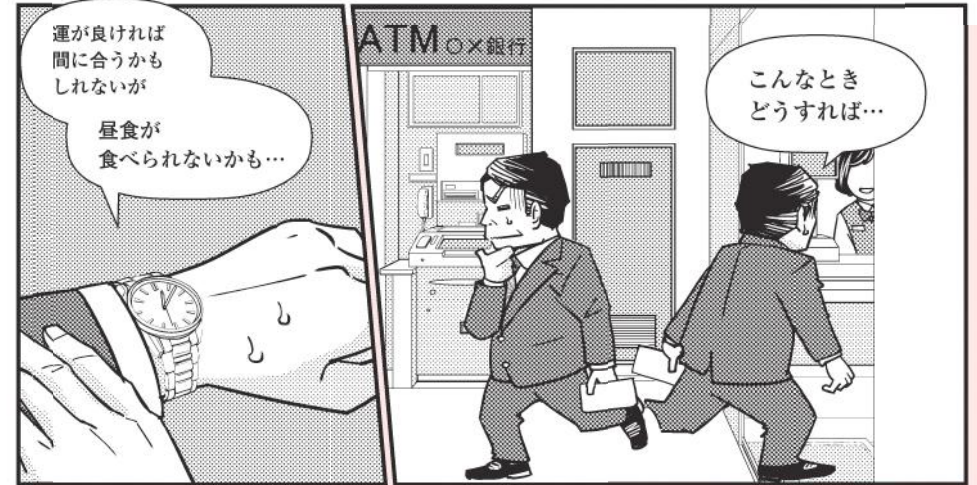
● 自分に合った方法を選べるのも魅力

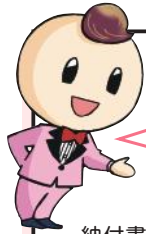
スマホでの支払いは「PayJ」「モバイルレジ」等の方法があります。
※携帯電話でダウンロードできるアプリもあります。
※支払先によって対応する税金種別が異なりますので、各支払先にご確認ください。
※お取り扱いの可否は支払先によって異なります。なお、国税は現在対応しておりません。

● 今後はQRコードの活用も!

小売店や飲食店でQRコードにスマホをかざすだけで、現金を使わずに支払える「QRコード決済」。
現在、多くの金融機関が参加可能な枠組み、および、納付書に印刷されたQRコードをスマホで読み取ることで支払いが可能な仕組みを、銀行界全体で検討しています。
※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。







銀行の窓口の待ち時間なし。
ATMでスピーディに支払い完了。



納付書や請求書にPay-easy(ペイジー)マークが付いていればペイジーで支払えます。
※支払先によって、ペイジーに対応する税金種別が異なりますので、各支払先にご確認ください。

「何が支払える?」「手数料は?」「新型ATMって?」
Pay-easy(ペイジー)〈ATM〉3つの疑問に答えます!

Q1 どの金融機関でも払える?どんなものが払えるの?

・Pay-easy(ペイジー)マークの付いているATMでお支払いが可能です。

<全国のPay-easy(ペイジー)対応金融機関を調べる>
https://www.pay-easy.jp/where/list_atm.php#list



・一部のコンビニに設置されているATMではご利用できません。
・キャッシュカードまたは現金でお支払いできます。



Q2 ATMで支払っても、手数料は無料?

通常のATMの使用条件に準じます。
税金、公共料金、インターネットでの買い物など各種料金が、ATMで、簡単な操作で支払えます。手数料も原則無料です。
※金融機関によっては時間外手数料がかかる場合があります。
※支払先または料金の種類により、一部の料金がかかる場合があります。



Q3 もっとはやく、もっと便利になりますか?

一部の地域・金融機関においては、税金など各種払込票の取扱いが可能な新型ATMが導入されています。収納機関番号等を自動で読取りするため、面倒な入力が不要になりました。

■機能



・Pay-easy(ペイジー)取引の際は、イメージ領収証を発行しません。
・各種払込票の取扱いが可能な新型ATMは、Pay-easy(ペイジー)マークがない納付書や請求書にも対応しています。

登録なしで、すぐに使える!

Pay-easy(ペイジー)〈ATM〉の支払方法

税金や公共料金、各種料金も、納付書や請求書にPay-easy(ペイジー)マークが付いていれば、ATMを使って支払いができます。

※支払先によって、Pay-easy(ペイジー)に対応する税金種別が異なりますので、各支払先にご確認ください。



STEP 1 Pay-easy(ペイジー)を使うための番号を確認しましょう。



STEP 2 メニューから「Pay-easy(ペイジー)」を選びます。

※ATMによっては「税金・料金払込み」と表示される場合があります。



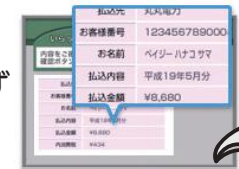
STEP 3 収納機関番号・納付番号・確認番号・納付区分を入力します。



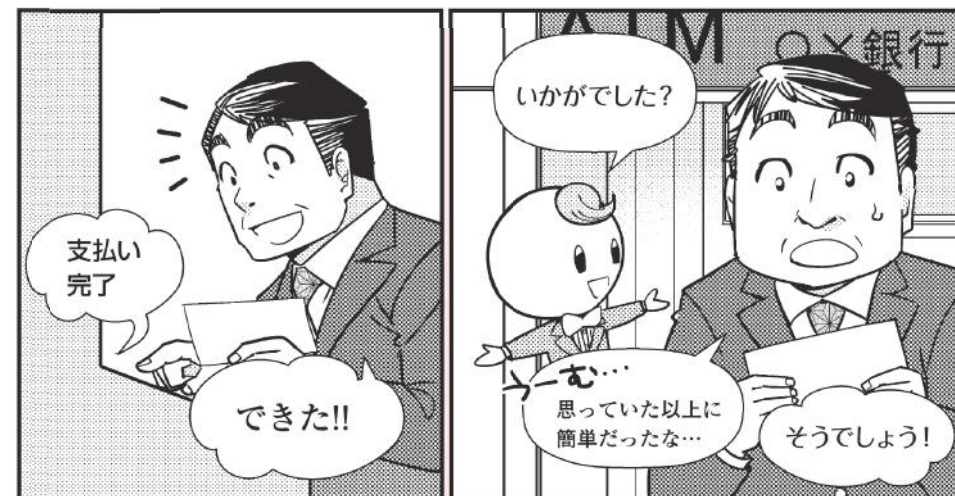
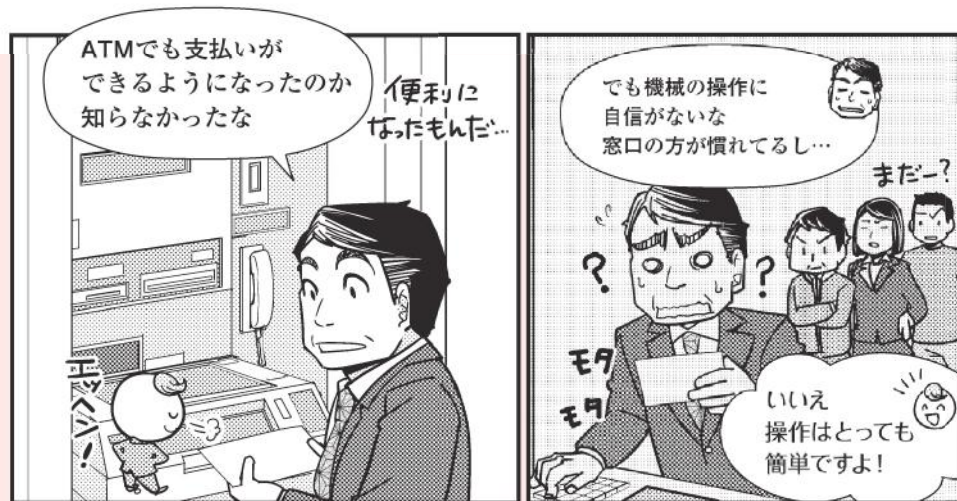
STEP 4 キャッシュカードで支払う場合は暗証番号を入力、現金で支払う場合は、ATMに現金を投入します。




STEP 5 内容を確認し、「払込(支払)」ボタンを押して完了です。支払い完了後は、必ず明細票を受け取ってください。



※納付書と画面はイメージです。







**買い物ついでに支払いできて便利!
コンビニエンスストアで24時間支払い可能です。**


バーコードが印字された納付書で支払期限内(指定期限内)であれば、全国の主要なコンビニエンスストアで支払うことができます。

● コンビニでのお支払い方法


- 納付書(以下参照)を持ってコンビニのレジへ行けばOK。とっても簡単です。

〈納付書例〉

住民税



水道料金



自動車税




期限に遅れないようにしましょう!

近へ便利♪

● 納付書に記載されている期限までに支払しましょう

※国税については、QRコードを利用したコンビニ支払いが可能です(2019年1月開始)。詳しくは下記国税庁ホームページをご覧ください。
https://www.nta.go.jp/taxes/nozei/nofu/conveni_qr_nofu/index.htm






税金を支払い忘れてたらどうなる!? 延滞税に気をつけて。

税金は「いつまでに納めなければならないのか」という期限も大切です。万一、延滞すると延滞税もかかるので、期限を守ってしっかり支払いましょう。

● 延滞税ってどのくらいかかるの?

- ・期限の翌日から支払いまでの日数に応じて、利息に相当する金額が課されます。
- ・2ヵ月以上遅れると「延滞税」*1が高くなります。

延滞税の利率	
支払期限～2ヵ月を 経過する日まで	年「7.3%」と「特例基準割合*2+1%」 いずれか低い割合
2ヵ月を経過する日の 翌日以降	年「14.6%」と「特例基準割合*2+7.3%」 いずれか低い割合

*1 自動車税や固定資産税などの地方税は「延滞金」と呼び、支払期限の翌日から1ヵ月を経過する日以降は利率が高くなります。

*2 特例基準割合とは
国税での延滞税、利子税や地方税等での延滞金、還付加算金の算定等に使用される数値のこと。
各年の前年の12月15日までに財務大臣が告示する短期貸出約定平均金利の年平均に1%の割合を加算した割合をいいます。

● 口座振替を活用しよう

- ・税金の支払い忘れを防ぐためにも、口座振替を活用すると便利です。

税金の支払期限はそれぞれ違うから気をつけなくちゃ!

